

— 上智大学 —

2月6日 文・総合グローバル学部 世界史

解答

1

- 問1 (1). b (2). a (3). c (4). b (5). d
 (6). a (7). c (8). d (9). b (10). a
 問2 (1). a (2). c (3). c (4). d (5). b (6). a (7). c (8). d
 問3 (1). c (2). d (3). d (4). A

2

- 問1. b 問2. e
 問3 (ア). e (イ). b (ウ). e (エ). d (オ). a (カ). d (キ). c (ク). d
 (ケ). b (コ). c (サ). e (シ). b (ス). a
 問4. e 問5. d 問6. a 問7. A

3

- 問1 (1). c (2). d (3). c (4). d (5). d (6). c
 (7). c (8). c (9). b (10). b (11). d (12). a
 問2 (1). a (2). a
 問3. e 問4. e 問5. a
 問6. e 問7. e
 問8 (1). e (2). a
 問9. b

4

- 問1 (1). d (2). c (3). d (4). c (5). b (6). d (7). a
 (8). a (9). d (10). b (11). b (12). c (13). c (14). b
 問2. c 問3. c 問4. e
 問5. 出題ミス(大学側から全員に正解措置を取ると発表があった)
 問6. d 問7. e 問8. B

その他の大学・学部の解答解説はコチラ！

[増田塾 2019 解答速報ホームページ](#)

早慶上智・GMARCH・関関同立などをはじめとした難関大学の解答解説を随時公開していきます！

解 説

1

問 1 :

- (1) B C 2 世紀に**前漢の武帝**が、広東省に**南海郡**、ハノイ付近に**交趾郡**、ベトナム中部の現ユエに**日南郡**など、**南海 9 郡**を設置した。
- (3) 「扶南」といえば、**カンボジア**。カンボジアといえば、c の「**メコン川**」である。
- (4) 「林邑」とは**チャンパー**のこと。**B C 2 世紀末～17 世紀**に中部ベトナムに存在した。
- (8) 「インド南端部」「前 3 世紀頃から」とあるので、d の「**チョーラ朝**」。強大な海軍力を背景に、**シュリーヴィジャヤ王国**に遠征したことで知られる。
- (9～10)スリランカ(セイロン島)では、B C 5 世紀から 1815 年まで**アーリヤ(アーリア)系**の**シンハラ人**が**シンハラ王国**を存続させた。アショーカ王が上座部仏教を布教したのもこの王国である。

問 2 :

- (1) a が正文。b は「カラカラ帝」ではなく、**トラヤヌス帝**。c は「2 世紀」ではなく、**4 世紀**(313 年のミラノ勅令)。d は「ヘブライ語」ではなく、**ギリシア語**。
- (2) 「ヴィシュヌ神」はヒンドゥー教の**世界維持の神**。よって、c が正解。なお、a は**シヴァ神**の説明。
- (3) c は「後漢」ではなく、**前漢**の説明。
- (4) d はスマトラ島北端の**サムドラ＝パサイ王国**の説明。新課程への移行で消えた用語の一つである。c は今後も出題が続くと思われる。
- (6) a が正文。b は「マハーバーラタ」ではなく、**シャクンタラー**。c は「ウラル＝アルタイ語族」ではなく、**インド＝ヨーロッパ語族**。d も誤文で、「インドス文字」は**ドラヴィダ系**とされるので、インド＝ヨーロッパ語族のサンスクリット語とは関連性が薄いと判断できる。
- (7) c が誤文。「サイクロン」とは、インド洋で発生する**熱帯低気圧**のうち、最大風速が秒速 17m 以上のものを指す。日本を含む北西太平洋地域では**台風**と呼ぶ。北西大西洋の米国周辺では**ハリケーン**と呼ばれるが、最大風速の基準はそれぞれ異なる。
- (8) d が正文。a は「スリランカ」ではなく、**インドのベンガル地方**。b は「ムスリム」ではなく、**ヒンドゥー教**。1983～2009 年の**スリランカ内戦**は、少数派である**ヒンドゥー教徒のタミル人**と多数派である**上座部仏教徒のシンハラ人**が抗争したものの。c は「チェンナイ(旧マドラス)」ではなく、**スリジャヤワルダナプラコッテ**。

問 3 :

- (2) 「14 世紀におこり」「コメの輸出」「日本から西ヨーロッパにまで及ぶ国々と交易」から、d の「**アユタヤ朝**」。**1351 年～1767 年**に**タイ**に存在した王朝で、17 世紀に**タイ史上最大版図**を築き、**日本町**が存在したことで有名。**山田長政**がリゴール太守として活躍した。
- (3) d の「ゾロアスター教」は、インドではなく、**イラン(ペルシア)**起源。
- (4) a が正文。b は「マフムード」ではなく、**アイバク**。マフムードは**ガズナ朝**の第 3 代の王。c は「バーブル」ではなく、**アウラングゼーブ**。d は「シク教徒」ではなく、**シヴァージー**。

2

問 1～2・順に並べると、(5)アロー戦争(1856～60年)→(3)清仏戦争(1884～85年)→(2)日清戦争(1894～95年)→(6)義和団事件(1900～01年)→(4)日中戦争(1937～45年)。

問 3 :

(ウ)山川出版社の「詳説世界史研究」の p.502 に「北朝鮮の金日成は南北の武力統一を決意し、ソ連のスターリンおよび中国の毛沢東の承認を得た」とある。よって、e の「スターリン」。

(オ～カ)日清戦争の**黄海海戦**で日本は**李鴻章**率いる**北洋艦隊**を撃破した。日露戦争の奉天会戦や日本海海戦と区別しておきたい。

(ケ)山川出版社の「世界史用語集」の「日中戦争」の項目に「日本は、1937年12月に南京、38年10月に**武漢・広州**を占領したのち**戦線は膠着**」とある。

(サ)清朝の皇帝は、誰の治世下で何が起きたかを整理しておこう。

(ス)「清朝」と入れたいところだが、当時は戊戌の政変で光緒帝を幽閉した**西太后**が実権を握っていた。

8カ国共同出兵を受けて清朝と義和団が壊滅すると、西太后は西安へ逃避する。

問 4・e は「李鴻章」ではなく、**左宗棠**の説明。

問 5・d は**五港(五口)通商章程**の説明。意外だが、山川出版社の「世界史用語集」で頻度③もある。

問 6・円明園は**バロック(様)式**。これだけでも a しかあり得ない。

問 7・a はアヘン戦争後の**虎門寨追加条約**の説明。

3

問 1 :

(5)空欄(5)は2回出てくるが、2つ目の方が分かりやすい。**トラヤヌス帝**は初の**属州出身の皇帝**である。

属州とはイタリア半島以外のローマ領のことだが、具体的にはスペイン(ヒスパニア)出身。

(7～8)西ゴート人は東ゲルマン人の一派で、フン人の圧迫を受け、375年に南下を開始し、ゲルマン人の大移動を起こした。376年にドナウ川を渡り、ローマ帝国内に移動し、378年にアドリアノーブルの戦いでローマ皇帝ヴァレンス破る。その後も西方へ移動し、410年にアラリック王の下でローマを略奪し、アウグスティヌスが「神の国」を著述するきっかけを作った。アラリックの死後、415年にワリアが王になり、ガリア西南部に移動して418年にトロサ(トゥールーズ)を首都に**西ゴート王国**を建国した。451年カタラウヌムの戦いでは、西ローマ・フランク軍と共にアッティラ率いるフン人を撃退した。版図はガリア南部からイベリア半島南部に及んだが、507年に**フランク王国のクローヴィス**に敗れて次第にガリアを失い、552年に**ビザンツ帝国のユスティニアヌス大帝**によってイベリア半島南部も奪われた。560年にイベリア半島のトレドを首都としたが、最終的には、711年にウマイヤ朝のワリード1世によって滅ぼされた。

問 3・e は「マッサリア」ではなく、**カルタゴ**。b や e も難関私大の隠れ定番なので、頭に入れておきたい。

問5・「カルタゴ滅亡以前」とは、**BC146年**以前ということ。aは**BC168年**で、これが正解。なお、bは**BC64年**、cは**BC139年**、dは**AD224年**、eは**BC30年**である。

問6・eが誤文。やや細かいが、eは**テオドシウス2世**の説明。

問7・eは「バスラ」ではなく、**ダマスクス**。

4

問1:

(10)ジョゼフ=チェンバレンは、1886年にアイルランド自治法案に反対して**自由党を離脱**し、自由統一党を結成した。植民相として南アフリカ戦争を推進した。ネヴィル=チェンバレンは彼の子。

(11)**1867年**にカナダ連邦、**1901年**にオーストラリア連邦、**1907年**にニュージーランドとニューファンランド、**1910年**に南アフリカ連邦、**1922年**にアイルランド自由国が自治領になった。

問2・「前身組織」とは、**トーリ党**のこと。cが正文。aは「ホイッグ」ではなく、**トーリ**。bはホイッグ党の説明。dも誤文で、「穀物法廃止」は保守党(旧トーリ党)のピール内閣によるものだが、「挙党一致で賛成」だったわけではなく、保守党内にも反対派は多く存在していた。eはホイッグ党の説明。

問4・a(**1885年**)→ c(**1905年**)→ e(**1919年**)→ d(**1930年**)→ b(**1932年**)。

問5・出題ミス(大学側から全員に正解措置を取ると発表があった)。

問6・dは「1860年代」ではなく、**1840年代**。

問7・a(**1878年ベルリン条約**)→ d(**1891年**)→ e(**1905年**)→ b(**1908年**)→ c(**1913年**)。

問8・bは「アイルランド共和国」ではなく、**アイルランド自由国**。

【講評】

例年に比べたら、非常に解きやすくなった印象を受ける。易化したと言えるのではないかな。

①は、シンハラ人がアーリヤ(アーリア)系である点、チャンパーが広南王国の属国になった点が細かい。

②は、問3の(ウ)のスターリンの承認、(オ)の黄海海戦、問5の五港(五口)通商章程が細かいかな。

③は、問1の(7)(8)、問6の難易度が高い。

④は、問1の(10)は実力差が出そう。問2も正答率が低いのではないかな。

その他の大学・学部の解答解説はコチラ！

増田塾 2019 解答速報ホームページ 

早慶上智・GMARCH・関関同立などをはじめとした難関大学の解答解説を随時公開していきます！